

早良区子育て講演会

「その子らしさを大切に」
～発達が気になる幼児への関わり方～



 福岡市社会福祉事業団

福岡市立発達障がい者支援センター

ゆうゆうセンター

橋本 文

目次

- 発達が気になる子・・・発達の凸凹
- グレーゾーンとは？
- 対応のスタンダード
- 関わりかた
- 診断？相談？どう考える？
- 受けられる支援は？
- 子育てを支える
- 相談のエピソードから
- 終わりに

発達 が 気になる子

■ 発達の凸凹

■ 発達障がい

■ 知的障がい



発達障がいの理解のために

それぞれの障害の特性

- 言葉の発達の遅れ
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、こだわり

知的な遅れを伴うこともあります

自閉症

広汎性発達障害

アスペルガー症候群

注意欠陥多動性障害 ADHD

- 不注意（集中できない）
- 多動・多弁（じっとしてられない）
- 衝動的に行動する（考えるよりも先に動く）

注意欠如・多動症

学習障害 LD

- 「読む」、「書く」、「計算する」等の能力が、全体的な知的発達に比べて極端に苦手

限局性学習症

自閉スペクトラム症

- 基本的に、言葉の発達の遅れはない
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、興味・関心のかたより
- 不器用（言語発達に比べて）

発達障がい

発達障がいは
脳の機能障害

■自閉スペクトラム症(ASD)

社会性やコミュニケーションの質的障害 こだわり行動 感覚障害

■限局性学習症(LD)

読み 書き 算数 の障害

指示が聞き取れない メモが取れない・読めない 暗算ができない

■注意欠如・多動症(ADHD)

不注意 多動/衝動性 体が勝手に動く そわそわ 多弁 待てない

段取り力の弱さ 計画立てて行動することが苦手

■発達性協調運動障害(DCD) 不器用 極端な運動の苦手さ

■吃音 緘黙 トゥーレット症候群

幼児期の発達障がい

- 友達や大人との関わりを好まない／一方的に関わる
- 動き回る 飛び出す じっとしていることが難しい
- いつも同じにしたがる 同じパターンの繰り返しを楽しむ
- コミュニケーションが難しい 会話がかみ合わない
- 気持ちの切り替えが難しい かんしゃくになる
- 興味が偏っている
- 目に入る情報や耳に入る情報に反応しすぎてしまう

対人関係や社会性の困難
協調運動の困難

行動コントロールの困難
感覚障害がある

知的障がい

■知的能力障害(知的発達症)

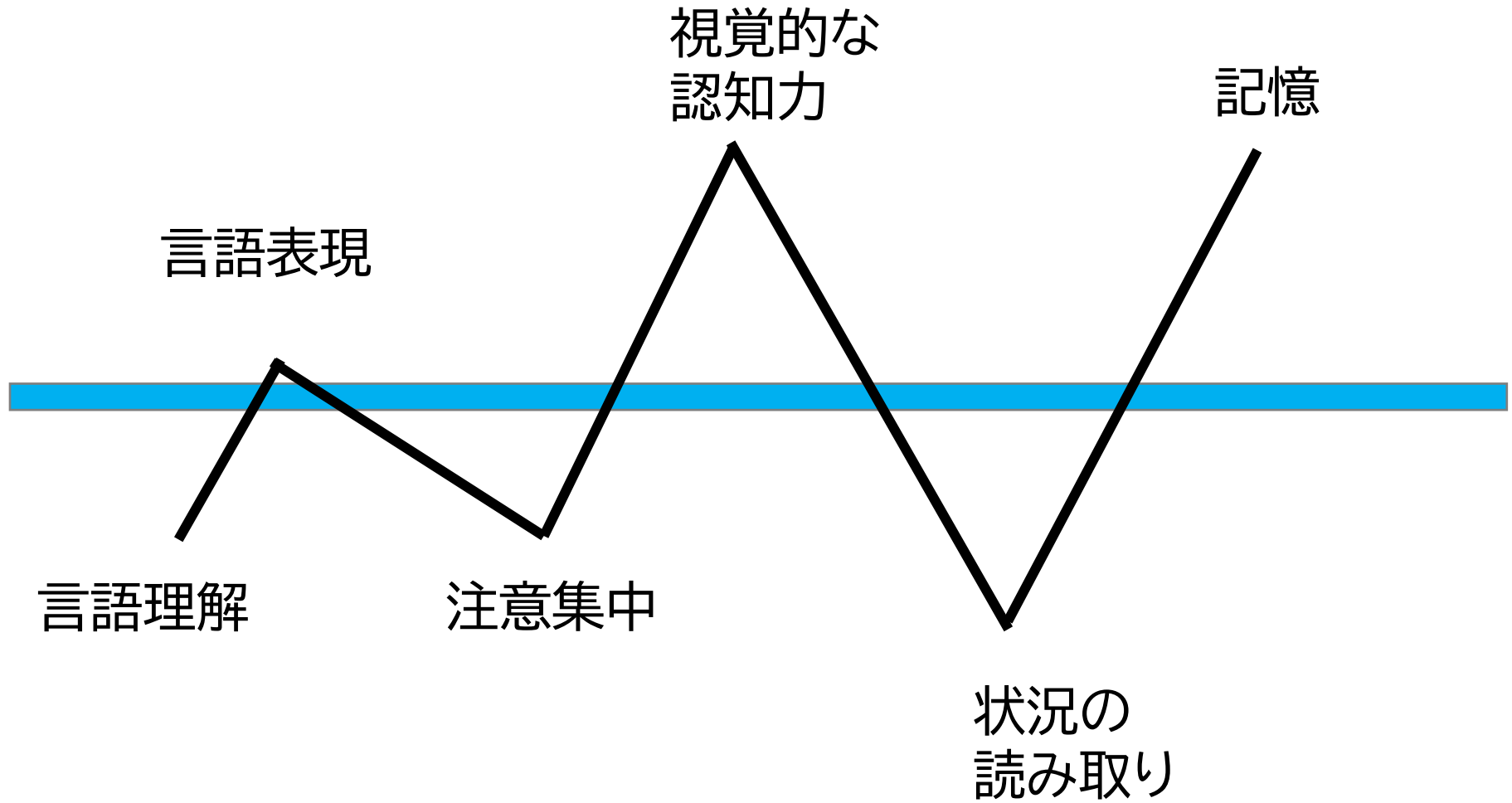
- 知的発達の障がい 知的能力と社会生活への適応能力が低い
- そのため日常生活における困難が生じる
- 発達期(18歳以下)に発症する

- 学習面 生活面 情緒面 社会性 適応能力 など さまざまな面に遅れが生じる

発達凹凸

例

4歳の力



発達障害の診断

■アメリカ精神医学会 WHOなどによる国際的な診断基準を用いて医師が診断

■精神科(児童は児童精神科)が専門科

(福岡市の未就学児➡西部療育センター・あいあいセンター・東部療育センター)

- 医師の診察 心理検査などを経て診断。複数回の通院を必要とする場合もある
- 診断できる医師は限られる → 福岡県 発達障害 医療機関リスト
- 知的障がいの併存の判断、知的障がいとの鑑別 についても 受診が必要

■診断名:ASD LD ADHD等 総称して『発達障害』

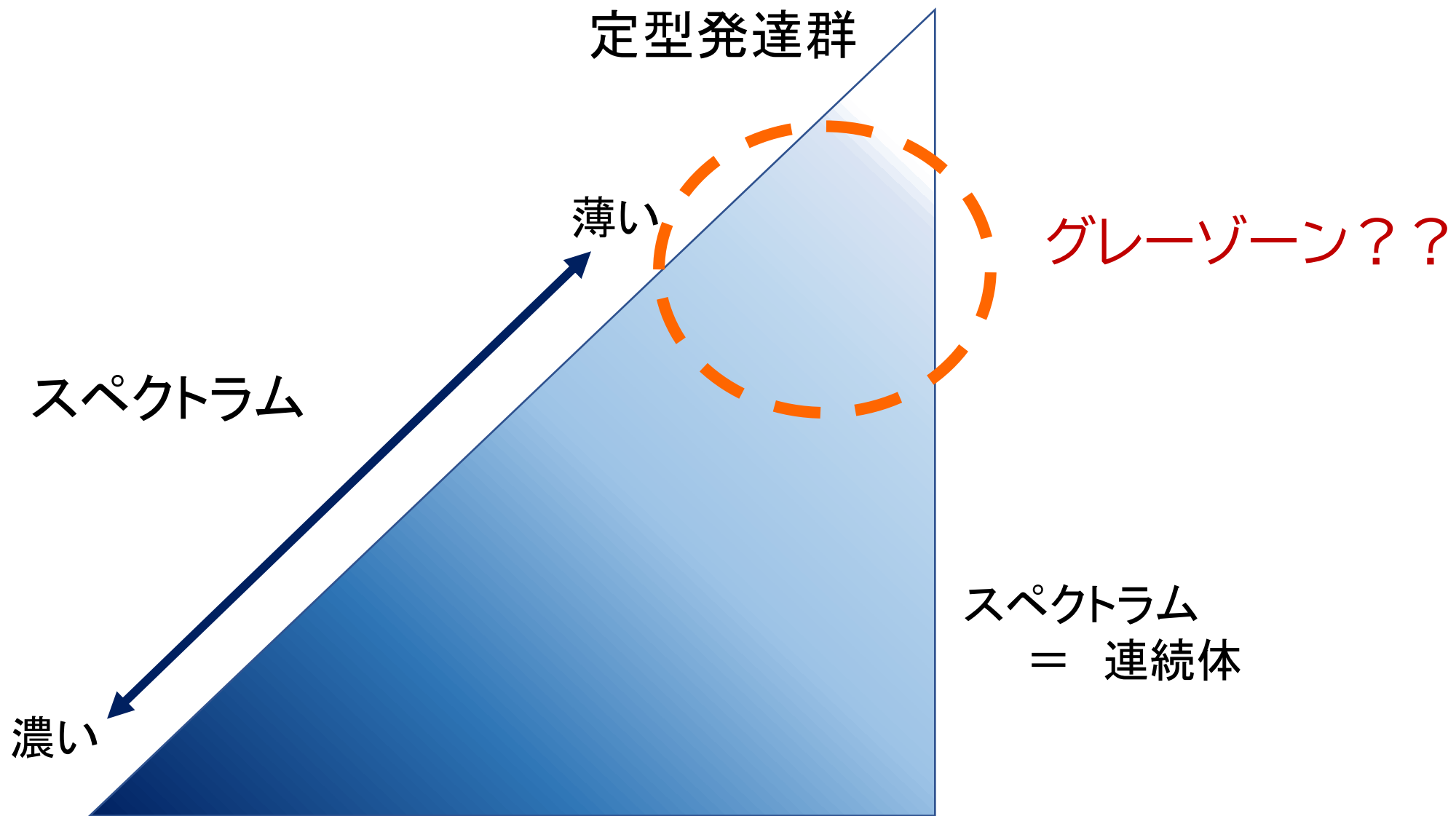
福祉サービスでは『精神障害』のグループに入る

グレーゾーン とは？

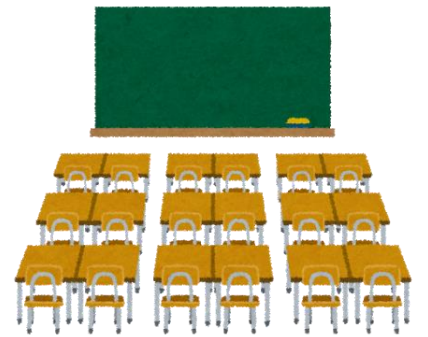
■発達障がいの特性が見られるものの、
診断基準を満たさない状態

●グレーゾーンの子ども…

保育や教育の場で不適応行動が見られる
ものの、診断がつかない
あるいは 未受診の子ども



- いわゆる世間一般では
すべての子を定型発達に沿わせようとする??
- 幼稚園・保育園・学校のプログラム・カリキュラムは
定型発達の目安を基盤に作られている
(ノルマとしての発達課題)
- グレーゾーン = 困難の程度が軽い とは限らない



診断

- その子の発達特性のタイプを知る
関わりの大枠の方向性を知る
情報収集のキーワードとなる 客観的な医療情報を得る
周囲の理解や障がい福祉サービスの利用につながる
- 同じ診断名でも関わり方はひとりひとり異なる
- 発達障がい
病気ではない(治療して治るものではない)
成長はする 個々の発達特性に応じた関わりを
- 診断の情報をうまく生かす・・・子育ての認識転換へ



早期診断・早期療育

「早期診断・早期療育を推進する理由はただ一つ。
親御さんの認識を変え、
親御さんが学ぶチャンスが早くなるということです。」
信州大学医学部 子どものこころ診療部 本田秀夫医師

診断のあるなしや診断名に関わらず、
その子の発達特性に合わせた接し方が大切

診断や受診はその子の発達特性のタイプを知り
関わりの方向性を知る重要なチャンス

対応の スタンダード

- 発達特性を知る 理解する
- 発達特性に合わせる
- 子育ての発想転換！
- 診断や支援のメリットを利用する

関わりかた

■かんしゃく

■感覚過敏

■偏食



かんしゃくになったら



- ・原則は見守り
- ・あぶないことは止める
- ・本人も周囲もケガをしないように
- ・関わりすぎずに見守る
(むやみな声かけは混乱が増す)
- ・必ず理由があるので
何だろう？の視点で見守り
- ・刺激が少ない方が 早く収まる
- ・収まったら 次にすることを明確に示す

かんしゃくになって 泣く・叩く・ひっくりかえるAちゃん

理由(特性)が
あります

例

- お風呂に入るとき
- 園に行くとき
- 大人から促されたとき
- 弟が寄って来たとき



- 途中で終われない
- 切り替えがつかない
- 刺激に気を取られる
- 情報処理が追い付かない

事前の関わり方を調整すると子どものは行動は変わる

本人が自分から
動けるように

例

- お風呂に入るとき
- 園に行くとき
- 大人から促されたとき
- 弟が寄って来たとき



- 切り替えやすいタイミングを利用する 習慣化する
- 適切に予告する
- 刺激を減らす
- シンプル・ビジュアル・クリアに伝える

感覚過敏や多動のあるBちゃん

理由(特性)が
あります

例

- 使えるトイレが限られる
- 外出先で不機嫌になる
- 手をつなぐのが難しい
- 落ち着きがない



- 匂いや音、明暗が気になる
- 刺激処理が困難
- 急に触れられるとびっくり
- 身体バランスの保持が苦手

その子なりのやり方でOK！

「ぼくのつらさは伝わる」
「こうすれば大丈夫なんだ」と
本人の理解につながるように

例

- 使えるトイレが限られる
- 外出先で不機嫌になる
- 手をつなぐのが難しい
- 落ち着きがない



- どうしても苦痛なことは避ける
- グッズを使う(匂い、音、見た目)
- 疲れたら休憩する
- リフレッシュアイテムを見つける
- 意味や流れを予告する
- 本人がOKな部分を見極めて保証

偏食が強い場合には？

- 偏食は 感覚障害
- 味覚障害 触覚だけでなく視覚・臭覚・聴覚からくる過敏も関連
たとえば

揚物 フライなど	ちくちく 刺さる 痛い (触覚 視覚)
いちご	ツブツブが目に飛び込んで気持ち悪い (視覚)
カレーライス	ドロドロと固形とツブツブの触覚の差に混乱 (触覚)
弁当箱の中の総菜	味やにおいが混ざると混乱(味覚 臭覚) 材料がわからないと食べられない(見通しがない) 冷たいものは味やにおいが違うので食べられない(味覚)

その子なりの食事のとり方でOK！

その子なりの食事のとり方でOK！

「こうすれば大丈夫なんだ」と
本人の理解につながるように

例



- どうしても苦痛なことは避ける
 - 温める／取り除く など、食べられるやり方を見つける
 - マナーを守ったやり方に整える
 - 将来、自分で対応することができれば適応度UP
 - 対応の限界もある 自分で折り合いがつけられるように関わる
- ※学校給食等で対応を依頼する場合は、医師の診断書が有効な場合もある

本人の见ている世界を一緒にたのしむ

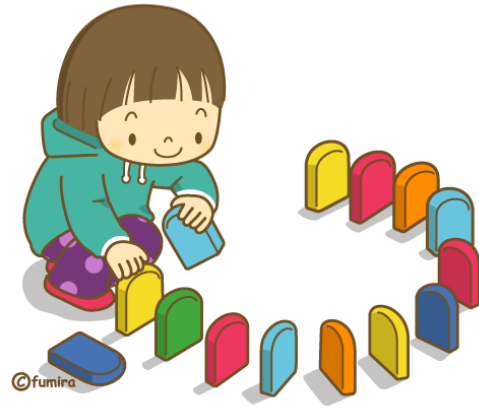
- 本人の见ているもの やっていることにのせて関わる
「〇〇だねえ」反応を見る 待つ
こっちにもあるよ と 黙って见せる 反応を見る
困っていたら手伝う(本人のメリットになるようにする)
- 愛着形成 基本的信頼感形成の段階では
本人の遊びの邪魔をしない(促さない) 本人からの関りにはすぐ返す
この人と関わると楽しい! いいことがある! と本人が思うように



その子らしさを大切に

しつこくしない 見守る

無理に誘わない 何を楽しんでいるのか観察！



発達障がいの子どもの子育て

- 自分が無理をしない
- 子どもに無理をさせない
- 一般的なアドバイスが必ずしも当てはまらないこともある
- 根拠のない「アドバイス」に気を付ける
- ヘルプを求める
- 情報に注意する(ネットやSNSなどには誤情報が多い)
- 信頼できる情報源につながる
- デマに注意

日本自閉症協会 YouTube
自閉症の診断を受けた親御さんに伝えたいこと
(児童精神科 内山登紀夫医師スライドより)

診断？

相談？

どう考える？

■医療のメリット

診断の情報が得られる

周囲の理解が得やすくなる

関わりの方向性が定まる

必要に応じて服薬治療がある

公的な支援サービスの利用につながる

■相談のメリット

わからないこと 不安なことを尋ねやすい

医療・福祉・教育・労働などに関する

さまざまな情報の整理ができる

どう進むかじっくり考えられる

受けられる 支援は？

■特別支援教育(教育)

■児童発達支援(福祉)

■障がい福祉サービス(福祉)

■障がい者雇用(労働)

■合理的配慮(全般)

■医療のサービス(医療)

■公的な子育て支援

■その他の支援

- ①公的な支援
- ②医療の支援
- ③その他の支援 の枠組みあり

公的な支援(障がい児者支援、特別支援教育)では、診断や障がい者手帳、サービスの受給者証などが必要な場合が多い

子育てを 支える

- 幼稚園や保育園で
- 生活場面も想像を
- 少数派の子育て
- 家族の子育てを支える
- 子育ては社会ですもの



相談の エピソード から

- 成人期を見通して
不登校や引きこもり 就労の課題もあり
- 障がいか 個性か ？！
- 診断・・・受けられるなら受けた方がいい
- 親御さんも相談していい
- 親も悩みを共有できる場があるといい
- つかえるものはつかっていい

発達障がい者支援センターとは

- 国の法律のもと、県や市が設置した機関
- 発達障がいに特化した相談に対応する『相談支援機関』
- 発達障がいの旗を掲げた数少ない機関

- 発達障がいの診断がなくても相談できる
- 本人からも家族からも、何歳の方でも相談できる
- 関係機関・上司や同僚の方・支援者の方・地域の方・一般市民の方など
どんな機関やどんな方でも相談できる

- 電話 来所での相談
- 必要に応じて地域の機関への訪問も可能
- 相談に係る費用は無料です

相談先に迷う時も
遠慮なく
ご連絡ください！



ゆうゆうセンター

福岡市立発達障がい者支援センター

令和5年7月
中央区舞鶴に
移転
NEW OPEN!

〒810-0073

福岡市中央区舞鶴1丁目4番13号
福岡市舞鶴庁舎内



TEL:(092)753-7411



FAX:(092)753-7412



youyou@fc-jigyoudan.org



<https://youyou-center.com/>



福岡市 ゆうゆうセンター 検索



ゆうゆうセンター 展示室 支援ツールいろいろ 紹介中！



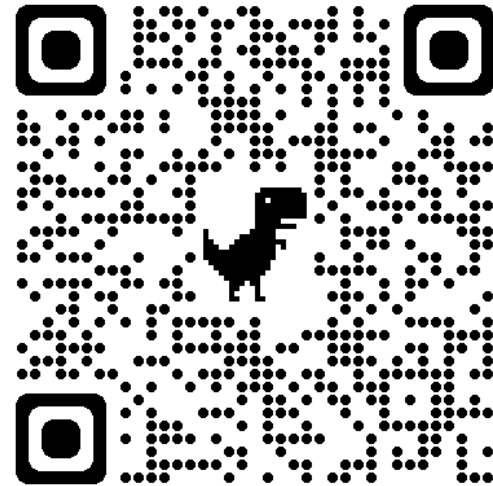
発達障がいの特徴に応じた支援グッズなどを常時展示

- ◆ 支援ツールの紹介
- ◆ 発達障がいにもつわる情報あり
- ◆ 予約不要
- ◆ 必要に応じて職員がガイドします
- ◆ 見るだけOKです！
4階受付へお声かけください





発達障害ナビポータル



発達障害ナビポータルは、国が提供する発達障害に特化したポータルサイトです。発達障害に関する信頼のおける情報を皆様に提供します。
(ホームページより)

終わりに

- 正しい情報を手に入れてください
- 講義やパンフレットなどの情報は総論です
- 個々のお子さんで対応が異なります
対応はオーダーメイドです
- 各々のご家庭で、進み方は異なって当然です
どうするかは、各家庭で決めて良いことです
- 信頼できる情報源につながりましょう！

ご清聴ありがとうございました



Fukuoka